

医療機関におけるクラスターの発生について（第1報）

令和2年12月24日（木）、本市内の医療機関において、感染対策を行っている中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・12月20日（日）、職員の一人が体調不良のため、医療機関等を受診し、検体を採取した上で、PCR検査を実施したところ、12月21日（月）に陽性と判明しました。
- ・このため、12月22（火）、全職員（46名）にPCR検査を実施したところ、12月23日（水）に2名、12月24日（木）に2名の陽性が確認されました。
- ・今後、陽性が確認された職員と接触のあった医療機関の利用者について、接触の状況に応じて、検体を採取した上で、PCR検査を実施することとしています。
- ・陽性が確認された職員については、感染症医療機関等への入院などを調整しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区 分	20代	30代	40代	50代	60代	計
職 員	1	1	—	1	2	5

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症又は症状なし